

## 【ねらい】

- ① 運動の好き嫌い・得手不得手に関係なく、多くの児童が分け隔てなく楽しみ交流する。
- ② 軽い運動を通じて、身体を動かす楽しさを知る。

## 【準備】

- ① ドッジボールができるくらいの大きさのコートを作る。
- ② 風船とバケツ2個を準備する。

## 【進め方】

- ① 1チーム6人で、1人は「ゴール」。
- ② 「ゴール」はバケツを頭に載せて両手で支え、味方にシュートしてもらうよう動き回る。ただし、動けるのは自分の陣地のコートライン上だけ。
- ③ 審判が風船を中央に投げ入れて、試合開始。
- ④ ドリブルは空中で行う。後のルールはバスケットボールと同じ。
- ⑤ 前半、後半10分ずつ試合して、得点を競う。

## 【援助のポイント】

- ① 審判役のスタッフは本物の審判らしくふるまう。特にトラベリングや、ファールに関するルールは、ある程度厳密に行う事で、面白さが倍増する。
- ② 風船は若干小さめにして落ちてきやすいようにした方が良い。

## 【アレンジのアイデア】

- 風船の代わりに普通のボールを使って、ドリブル「あり」にすれば、よりスポーツに使づく。ゴールが移動するポートボールである。

